

まさよし通信

発行 鶴岡市議会議員
本間 正芳 [創政クラブ]

議員活動報告



9月議会 一般質問

小学校のプール
利用状況について

本間 今年度の授業としてのプールの利用状況について伺います。

教育長 建て替え中の朝喝第五小学校を除く25校でプールでの授業を行っており、6月中旬から下旬に利用開始し、7月下旬まで行っています。

本間 夏季休業中のプール開放について伺います。

教育長 一部で水泳教室を実施しましたが、熱中症をはじめとする事故防止のため、長期、長時間にわたるプール開放は、全ての学校で実施していません。

本間 水泳指導や各小学校のプール施設を集約し、拠点校方式で教科担任制に方針転換を図っていくことができなにか伺います。

教育長 25校中14校のプールが建築

後30年以上経過し、そのうち6校では50年以上経過しており、学校以外の施設の利用なども検討していく必要があると考えています。

本間 稼働率や経費からも考え直さなければならぬと思います。すでに大阪、愛知、北海道等ではプール学習を委託し始めています。

ミサイル発射等の脅威に対する
市民の避難行動について

本間 地下施設やシェルター等がほぼない鶴岡市では、どこにどのように避難したらいいのか伺います。

危機管理監 国では木造住宅への避難、地面に伏せて頭部を守るなどの行動でも、被害を軽減できる可能性が高まるしており、国が示している避難行動を市公式ホームページに掲載し周知を図っています。

本間 国の防衛や避難の問題は、市議会にはなじまず飛躍し過ぎるかもしれませんが、市民の安全を考え、将来構想に地下シェルターも考えていかなければと思います。市民はこの場所で生活しているのです。

総括質問

観光振興について

- ▶インバウンド誘客拡大の促進策について
- ▶国際線チャーター便について

荘内病院の運営について

- ▶地域の医療連携について
- ▶3病院地域包括ケアパスの取組状況について
- ▶医師・看護師不足について

人口減少について

- ▶子育て支援について
- ▶若年女性の減少を踏まえた人口減少対策について

質問しました。

12月議会 一般質問

小学校の教科担任制について

本間 昨年の答弁では、令和7年度までの4年間で延べ3,800人の加配定数増を目指し、段階的に進めるとのことでした。制度の現状と、県教育委員会に対しどのような要望を行ったのか伺います。

教育長 文科省の資料によると予定を1年前倒しで実施し、来年度は1,900人の定数増で計画が進められています。毎年各校に対して加配希望調査を実施し、県教育委員会に継続して要望しており、配置人数は若干増えています。

本間 各学校の教科担任制の実態は。将来的な構想について伺います。

教育長 既存の加配枠が教科担任制に置き換えられているため、総数としては一、二名の増加にとどまっています。教員

の確保や教員の加配増加の要望を県教育委員会に伝えていきます。

本間 教科担任制を推進していくことは、本市の小中一貫教育にも関わるかと思いますが。引き続き県にしっかりと要望してください。

中学校部活動の
休日地域移行について

本間 今年度の進捗状況と、総括コーディネーターの動きについて伺います。

教育長 スポーツ少年団は、現在264名の中学生が登録、9つの団体が新たに受け入れ。総合型地域スポーツクラブは、新たな設立に向けて相談を受けているケースがある。民間クラブは、鶴岡アスレチッククラブが国・県の補助を受け、令和6年度の中体連への参加を目指して活動。文化団体は、今年度から新た

に鶴岡ジュニア合唱団がスタートした。総括コーディネーターの動きは、部活動指導員の勤務管理や各種クラブの登録などの業務を行っており、年に2回連絡調整会議も実施しています。

本間 県や中体連や中文連等、各種団体の立ち位置について伺います。

教育長 部活動は勝利至上主義ではなく、中学校教育の一環としての活動であるという原則の下に、地域クラブ活動の登録要件を設定しています。文化活動は、コンクール等を主催する団体が定める大会参加規程等について模索している状況です。

本間 12月4日の山形新聞に東根の中学校卓球の記事が載っており、地域移行を試したら、生徒は友達を増やせる、教員は業務にゆとりができると言っていきます。さらによい形にしていきたいと思っています。

公共施設及び施設備品の管理について

本間 閉校となった学校施設の管理や新たな展開は、また高額な備品等は有効利用されているのか伺います。

教育部長 住民自治組織等に無償貸与や、貸付けている例もあります。経年劣化等により、危険と判断された校舎については、解体も検討します。グランドピアノ、除雪機、冷蔵庫などの備品については、他の学校で希望を募り有効活用を図っています。

本間 来年夏に予定されている可搬式冷房機器の管理や使用方法について伺います。

教育部長 中学校の部活動などで運動中の熱中症対策を目的としているため、保護者会クラブなどの利用については、マニュアルを整備するなど、各学校施設で運用できるよう検討したい。

本間 体育施設等の長寿命化対策と、これからできる人工芝グラウンド等の長寿命化について伺います。

教育部長 体育施設整備等の老朽化対応を中心に改修を行いながら長寿命

化を図りたいと考えてます。人口芝グラウンドについては、整備の具体的な検討を図っているところですが、例えばライフサイクルの長い人工芝の導入、定期的な芝のブラッシング、クッションとなるチップのメンテナンスなど、具体的な方策を今後検討したいと考えています。

本間 人口減少・少子化が進む中で、閉校となった学校施設は広く地域に貸し出されたり、民間に払い下げられたり、全国での有効な活用例等を参考にできるよう、アンテナを高くして進めていただきたいと思ひます。

3月議会 一般質問

国際化の推進について

本間 平成6年から始まったニューブランズウィック市中学生派遣事業の意義について伺います。

教育長 歴史や文化、価値観等の違う諸外国の様子を見聞きし、お互いに相手の立場や考え方を尊重し合うことを学び、国際的視野で物事を考えて、主体的に生きる世界の中の日本人になってほしいという子供たちへの願いと、ニューブランズウィック市との友好を深めることです。

本間 人選と準備のための研修について伺います。

教育長 来年度の中学1、2年生が対象で、参加する中学生の準備物等に係る費用の負担金は徴収しません。事前研修を6回程度実施し、交流の歴史、ホームステイの楽しみ方や配慮点、簡単な英会話等を学習していく予定です。

本間 ニューブランズウィック市との姉妹都市交流の市訪問団派遣に使われるであろう予算が読み取りにくいと、支出総額と、予算書のどれにあたるのか伺います。

企画部 令和6年度予算案に派遣費用

として合計686万8,000円を計上しています。内訳は、議会事務局費、職員課予算、食文化創造都市推進課予算、教育委員会予算です。

本間 実質効果のある訪問にしてほしいと思ひます。今後は山形大学農学部や食文化の担い手の方も訪問に加わっていただけるようなプログラムまで発展させてほしいと思ひます。

鶴岡市教育大綱と少子化について



本間 次期鶴岡市教育大綱にどのように少子化を反映していくのか伺います。

教育長 今後の教育施策の在り方について市長と教育委員会とで意見を交わし、少子化に関する具体的な指摘について、教育大綱に記載すべき重要なことと捉え、教育分野でのデジタルトランスフォーメーションの推進、持続可能な社会づくりに必要な力を育む、子育てに係る経済的な負担の軽減などを記載した次期教育大綱案を作成し、現在パブリックコメントにより広く意見を聞いているところだ。

本間 進み方によっては旧町村の枠組みも考えていかなければならないと思

ひますが、その方針について伺います。

教育長 市町村合併から20年近く経過していることもあり、校舎の立地条件や老朽化に伴う改築の必要性なども加えて整理する必要があります。その上で、地域の方や関係する方が問題意識を持たれる場合には、教育委員会としても協議の場を設けるなど、住民の皆様の声を丁寧に聞いていきたいと考えています。

本間 次回の鶴岡市教育大綱は、市民の声が出てからでは遅いと思ひます。鶴岡市の人口も少なくなる、税収も少なくなる中でのことで、大変な状況だということ認識していただき、どこの市町村よりも先を考えている計画づくりをしていただければと思ひます。

本間まさよしの
一般質問の録画映像を、
下のQRコードから
ご覧いただけます。

鶴岡市議会では本会議の
録画データ配信を行っております。

YouTube (ユーチューブ) を
利用して配信しております。
録画中継の公開期間は
1年間とさせていただきます。



その後について 15

人工芝グラウンド

県立鶴岡病院跡地の解体へ

2月20日開催の第4回跡地活用
検討委員会でも議論しました。

ほん ま さ よ し

本間正芳 プロフィール

昭和31年生まれ/昭和44年 鶴岡市立朝陽第三小学校卒業/昭和47年 鶴岡市立鶴岡第二中学校卒業/昭和50年 山形県立鶴岡工業高等学校卒業/昭和55年 早稲田大学教育学部体育学専修卒業/昭和58年 山形県公立学校教諭(小名部小→朝三小→鶴岡市教育委員会→朝二小→黄金小教頭→大綱小学校→朝日小学校→羽黒二小校長)/平成29年 鶴岡市立朝陽第四小学校 校長で退職/平成29年 鶴岡市議会議員選挙初当選(現在2期目)/平成31年 鶴岡地区サッカー協会副会長

【議会での主な役職】▶総務常任委員長 ▶議会運営委員 ▶広報広聴委員 ▶人口減少・地域活性化対策特別委員